

あなたの いえ 家では どんな ところに あかりが あるかな。
あかりが ないと どう なるのかな。

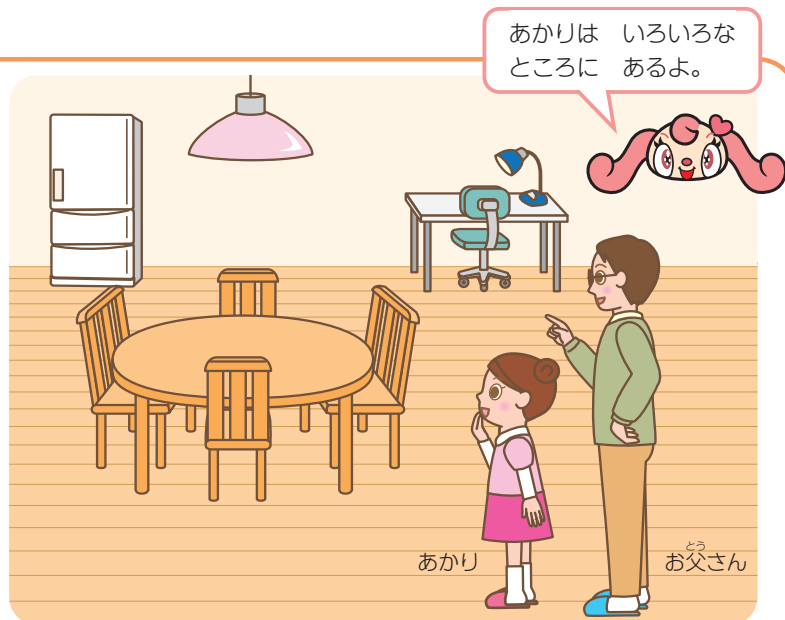
あかりさがし

さがしてみよう

いえ 家の どんな ば 場しよに
あかりが あるか、おうちの
人と さがして みよう。

ちゅうい

・あかりは あつい ことも あるので、
ちよく 直せつ さわらないように しよう。



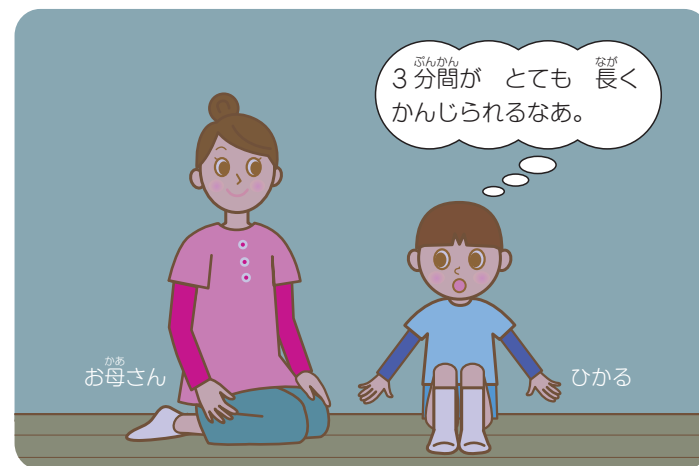
まっくら体けん

書いてみよう

よる 夜, 3 ぶんかん 3 分間だけ あかりを
けして みよう。3 分たったら、
あなたが かんじた ことを
に 書こう。

ちゅうい

・おうちの 人と いっしょに、すわって たい 体けんしよう。



あかりが あれば、くらい
ところでも いろいろな ものを
よく 見る ことができるね。
つぎは 自分で あかりを つく。



取り組みについて

- あかり探し：身近な場所にあるあかりの存在を確認するための取り組みです。昼に体験してもかまいません。
- まっくら体験：お子さまのそばにつき、3 分たったら合図をしてあげてください。部屋が完全に暗くならなくてもかまいません。また、あかりを作ったあとにこの体験に取り組んでもよいでしょう。もしお子さまが暗闇を怖がるようであれば、無理に取り組まなくてもかまいません。その際は、あかりの役割についてお子さまと話をしてみてください。

ふうせん 風船を つかって、あなただけの あかりを つく

ふうせん 風船を つかって つく
丸い 形の あかりだよ。
あなたが 作る あかりは
どんな あかりに なるかな。



ざいりょうを
そろえて、
作りはじめよう。

よう 用いする もの

ざいりょう

●わ紙



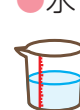
水を つけて やわらかく なる
紙なら なんでも いいよ。あとで
ちぎるから、形が そろって
いなくても だいじょうぶ。手のひら
30 ぶん 30 分くらいの 紙を 用いしよう。

●ふうせん



なにいろ
何色でも
いいよ。

●水



●ボウル



●のり

●はさみ

ぎゅう 牛にゅうパック
ミリリットル
(500mL の もの)



かい 中電とう
ミチマド
(20cm くらいの
もの)



かざり

●たこ糸

けいと
毛糸でも
いいよ。



●おり紙



つく 作り方

1

わ紙を
手のひらくらいの
大きさに ちぎる。

のりで つくえなどを
よごさないように、
新聞紙や シートなどを
しいてから はじめよう。



かたち
形は ばらばらでも
いいから たの 楽しんで
ちぎって みよう。

2

のり水を つく。
ボウルに 親ゆび 2 本分くらいの
のりを 出し、コップ 半分くらいの
水を 入れて ゆびで まぜる。



のりが
のこらないように
よく まぜる。



のり水

取り組みについて

- 和紙は薄手のものをご用意ください。障子紙や半紙でもかまいません。なお、洋紙やティッシュペーパーはできるだけ避けてください。懐中電灯は、長さ 20cm 程度、底面の直径が 5cm くらいのものが最適ですが、厳密でなくてもかまいません。懐中電灯が牛乳パックに収まらないようでしたら、大きめのペットボトルにするなど、ご家庭の状況に応じて材料を調整してください。
- 懐中電灯の代わりにろうそくなど燃えやすいものを使うと危険です。また、使用中は和紙が燃えたり熱くなりすぎたりすることのないよう、作品の状態や周囲の環境に十分ご注意ください。
- 落ち葉や花びらなどで飾ることも可能です。折り紙や糸以外でも、ご家庭にある材料を飾りとしてご利用ください。
- のり：水＝1：6 を目安としてください。のり水の濃度は厳密でなくてもかまいません。のりが多いと、7 で切った風船は和紙と一緒にゆっくりしぼみます。のりが少ないと風船は一度にはじけますが、和紙があるのでほとんど飛び散ることはありません。